

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社 共立精機		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 7 1 9 - 1 1 3 4 岡山県総社市真壁 1 5 1 5	
本票作成	部署名：生産部				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車部品製造 従業員：222				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	東第2工場		岡山県総社市真壁 1 4 8 2	
	②	西第3工場		岡山県総社市久代 1 4 0 8 - 5	
	③	東本社工場		岡山県総社市真壁 1 5 1 5	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	8,493 t CO ₂	7,825 t CO ₂	8,068 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	東第2工場	3,714 t CO ₂
	②	西第3工場	2,550 t CO ₂
	③	東本社工場	1,561 t CO ₂
			t CO ₂
		t CO ₂	t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度 ～ 令和 元 年度 (5 箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 1.4 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 加工高	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30) 年度	目標年度
		4.632 t CO ₂ /百万円)	4.697 t CO ₂ /百万円)	4.400 t CO ₂ /百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

エネルギー削減に対する取り組みは継続的に行っておりますが、生産量を確保するために人員、設備等の増加をした為、思ったような削減効果が出ておりません。

【推進体制】

エネルギー管理統括者、省エネ推進委員による省エネ推進会議を定期的を開催し、取り組み活動、進捗状況等を積極的に意見交換し、効果の出るエネルギー削減活動を実施しました。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(30年度実施分)	(30年度実施分)
東本社工場	<ul style="list-style-type: none"> 老朽圧縮機器の更新 (CO2削減量1.0t/年) ライン照明の一部LED化 (CO2削減量1.5t/年)
東第2工場	<ul style="list-style-type: none"> DCモーターのインバーター化 (CO2削減量1.0t/年)
西第3工場	<ul style="list-style-type: none"> 老朽圧縮機器の更新 (CO2削減量1.0t/年)
(今後実施予定)	(今後実施予定)
東本社工場	<ul style="list-style-type: none"> ライン照明の一部LED化 (CO2削減量1.0t/年) 老朽変圧機器の更新 (CO2削減量4.0t/年)
東第2工場	<ul style="list-style-type: none"> ライン照明の一部LED化 (CO2削減量5.0t/年) 老朽変圧機器の統一化 (CO2削減量1.0t/年)
西第3工場	<ul style="list-style-type: none"> ACモーターのインバーター化 (CO2削減量1.0t/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

法令変更による水銀灯設備廃止に伴うLED化更新工事の継続。